

2016 (平成 28) 年度



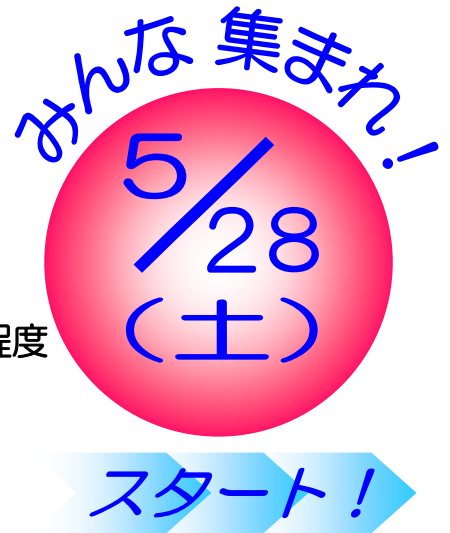
# 中央中学校区 土曜チャレンジ教室



運営・指導  
**須田塾**  
主催：福山市教育委員会

- ◇「わかった」「できた」を実感しよう！
- ◇計画を立てて勉強する力をつけよう！

- 日時：第2・第4土曜日  
9：00～11：00
- 場所：西深津公民館
- 対象：東・桜丘・西深津小学校3年生～6年生 20名程度  
中央中学校1年生～3年生 10名程度
- 内容：算数・数学，英語の基礎的な学習



### 《教室からのメッセージ》

みなさんと一緒に楽しく勉強していきたいと思います。  
そして、分からなかったところが一つでも分かるようになって勉強に自信が持てるよう一年間がんばりましょう！！

### 問合せ先

エフピコRiM7階ものづくり交流館  
福山市教育委員会指導課

電話：084-923-1191  
電話：084-928-1183

切り取り線

### 土曜チャレンジ教室 参加申込書 (西深津公民館)

氏名	フリガナ	性別	男・女
校名	福山市立 小・中学校	学年	第 学年
住所	〒 福山市		
電話番号	通常： 緊急時：		

### 保護者同意書

私は、会場への移動に責任を持ち、土曜チャレンジ教室に左記の者を参加させることに同意します。

保護者名..... 印

※「参加申込書・保護者同意書」に記載の個人情報、土曜チャレンジ教室の運営にのみ使用し、適正に管理します。なお、参加希望者が多い場合は、抽選とします。

必要事項を記入し、4月28日(木)までに学校へ提出してください。

# チャレンジ教室 Q & A

## だれが教えてくれるの？

須田塾の先生方です。



## 参加費はいくらいるの？

必要ありません。  
無料です。



## どうやって学習を進めるの？

まず、分からないことをはっきりさせます。  
次に、自分で目標を立てます。  
そして、講師の先生に考え方やとき方を分かるまで教えてもらいます。  
できるまで、問題集などでくり返し学習します。

児童「分数のたし算が苦手です」  
「今日は、分数のたし算ができるようになることを目標にします」

講師「なるほど。がんばりましょうね。では、通分のやり方は分かりますか？」

児童「う〜ん、ちょっと自信がないです」

講師「それでは、倍数と公倍数の復習から始めましょう」  
「とき方が分かったら、教科書の問題をくり返しやってみましょうね」

児童「分かりました」

生徒「英語の勉強が始まったけど、よく分からないんです」

講師「何が分からないのですか？」

生徒「英単語が書けないんです。つづりを間違えないように書けるようになりたいです」

講師「ローマ字の読み方や書き方をしていませんか？」

生徒「あー、そう言えば、open をオーペンと読んでしまったことがあります」

講師「o と pen に分けてローマ字読みをしたんですね。英単語はローマ字ではありません。母音は書くけど読まないことがあります。そこに気を付けて読んだり、書いたりしてみましょう」

## 何を持って行くの？



学校で使っている教科書や問題集、筆記用具などです。

## 宿題も教えてもらえるの？

もちろんです。  
持ってきてください。



保護者のみなさまへ

「土曜チャレンジ教室」では、児童生徒が、「わかった」「できた」と実感することで、学習意欲を向上させるとともに、計画を立てて学ぶ力を付け、学力を定着させることをめざします。

講師は、地域在住の退職教職員などで、ボランティアとして指導してまいります。

ご家庭では、自分から取り組むよう温かい励ましの声かけをしてください。



切り取り線

土曜チャレンジ教室に参加しようと思った理由を書きましょう。